

新型コロナウイルス感染症に対する対応

(各チームの活動再開について)

2020年5月26日現在

一般社団法人 岡山県バスケットボール協会

新型コロナウイルス感染症の新規感染者が、県内や隣接県においても減少してきたことから、県立学校の教育活動が6月1日から再開されることとなりました。各チームにおいては、次の点に留意しながら、できるところから活動を再開してください。なお、県協会が主催するイベント等については引き続き6月30日までは中止とします。また、対外試合等も自粛してください。7月1日以降については今後の状況を判断しながら、ホームページなどでお知らせします。

1 感染リスクを下げる環境の確保等

(1) 健康観察の実施

毎日の検温や風邪症状等の確認を行うとともに、家族も含めて発熱等の風邪症状が見られる場合は、活動を控える。

(2) マスクの着用

活動時以外は通常マスクを着用する。スタッフは指導中もできるだけマスクを着用する。ただし熱中症には要注意。

(3) 換気

換気については、気候上可能な限り常時窓を開けるようにする。

(4) 手洗いの実施

活動の開始前及び活動終了後、流水と石鹸で丁寧に手洗いをする。

(5) 消毒の実施

使用する用具及び多くの人が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、使用前に消毒液で消毒をする。

2 活動中に留意することについて

(1) 3密(密閉・密集・密接)を避ける

- ・特に順番を待っているときや、観戦・休憩するときに十分距離(2m以上)をとるようにする。
- ・ハイタッチなどはしない。
- ・更衣室使用はスペースにより、入室する人数制限を講じる。

(2) 感染リスクを下げる

- ・大声で応援や指示を出さないようにする。
- ・ミーティングなどの時はマスクを着用する。
- ・息が上がるような練習をするときは、密接しないようにする。
- ・飲用ボトル・タオルなどは共用しない。
- ・こまめに手洗いや手指消毒を行う。
- ・ドリンクの空容器や使用済みティッシュペーパーなどは、密封して処理する。